

第12号

発行所
東北地区屋外広告美術業組合連合会
情報文化委員会
事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
TEL 022-257-0437

コンピュータ以前に創造する人間の重要性を!

第23回 東北六県公共キャンペーン作品展



建設大臣賞

「やまがた花咲かフェア'02」

(山形県 株彩美堂)

作品展講評

東北芸術工科大学デザイン工学部
生産デザイン学科
講師 上原 勲

んん!。まずは低い唸りをあげる所から始るのである。40点近くのエントリー作品を目の当たりにし、その規模に一瞬ためらいを感じる。その全てがプロによる作品となると唸る他ないのが正直な感想である。

テーマとして広告や社会問題などで範囲が広く、評価基準を統一するのが少し難しいので、ほのかな緊張に包まれるなか、細部を何一つ見落とさない様に丹念に観て回るのである。全てのエントリー作品の技術レベルは高いのは当然であり、その驚きを隠しながら、与えられた2次元空間に明解なメッセージを表現する個性“を探り出すことに専念するのである。ここまでは展示会場での感想である。

現在のグラフィックデザイン、アドデザインや市場の拡大が続いているWebデザインなどはDTPはもとよりコンピューターワークが当然のごとく主流になっている。加速の一途を辿る様々な市場を考えるとコンピューターを利用したデザインワークは効率的であり、利用価値が高いのは認めざるを得ない。現に私も日常で多様している。

しかし、忘れてはならない事が1つある。それは、”コンピューターによるデザインなのか? コンピューターを利用したデザインなのか?”である。この2つの言葉の意味は全く異なった次元の話である。クリエイティブな発想や優れたデザイン力、流行を察知する洞察力は表現力、技術力、経験を培った上で創り出されるものであり、コンピューターの以前に創造する人間の重要性を純粹に考えてしまおう。

様々なデザインツールや画材を屈指しながら2次元空間から飛び出そうとする力強い作品群からデザインの在り方を問われた思いであった。



2000年10月16日~10月20日 山形市役所 1階ロビーにて

日広連賞

「みやぎ国体」

(宮城県 ススキ工芸)



地区連会長賞

「BASSSTOP」

密放流をやめましょう!

(青森県 株式会社ニッタ美術工芸)



ごあいさつ

東北地区屋外広告美術業組合連合会

会長 須賀政雄



21世紀の最初の地区連総会を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年2月に開催された日広連総会に表面化した諸々の問題について、対応、処理については、日広連副会長として大変な年でありました。建設省が約1年間かけて審議した「屋外広告物基

本問題検討委員会」の報告が平成11年11月9日発表され、「屋外広告士」については、その水準を向上させると共に、引き続きこれを活用する方向で検討すると提案されており、平成12年度中に物法の改正を行なうことになっておりましたが、平成12年5月19日砂防会館に於て建設

省の担当官と日広連正副会長、常務理事の打合せ会議があり、建設省の担当官から省庁の改変等があり、物法の改正は当分困難であると説明がありました。これにつきまして日広連としての折衝経緯は次の通りです。

7月23日、日広連行政対策委員会を開催し「屋外広告士制度」の法制化について建設省に要望書を提出することを決議。

7月24日、砂防会館に於て建設省の担当官と日広連正副会長、常務理事の打合せ会開催「屋外広告士」を建設業法に新たに位置づける案を協議。

7月27日、日広連正副会長、常務理事が建設省を訪問、「屋外広告士」を新たに建設業法に位置づける要望書を提出。

9月1日、砂防会館で建設省の担当官と日広連正副会長、常務理事の打合せ会開催。

9月26日、日広連正副会長、常務理事が建設省都市局公園緑地課、松本課長、西津公園企画官共々、野呂田日広連名誉会長を衆議院会館に訪問、「屋外広告士」の法制化について陳情。

9月27日、都市センターホテルに於て、日広連正副会長、常務理事、中央行政対策委員、屋外広告士副会長が出席、建設省の担当官と、(1)屋外広告士制度の見直しについて。(2)屋外広告士の今後の方向について。(3)建設業法上に位置づける場合の問題点について。以上3項目について協議。

9月27日、衆議院会館に於て、野呂田日広連名誉会長、日広連正副会長、常務理事が「屋外広告士」の法制化問題について打合せ。

10月26日、建設省を野呂田日広連名誉会長、日広連正副会長、常務理事が訪問、「屋外広告士資格審査、証明事業の建設業法上における位置づけについて」の要望書を田村政務次官、小野事務次官に提出。同時に建設省の関連担当官12名にも要望書を提出。

以上が「屋外広告士制度」に対する日広連の昨年度の行動経過であります。

11月6日、日広連常任評議員会が開催され、屋外広告士制度の今後の問題を含めて、予算案について、かつて無い活発な意見と要望が出されました。これについて後日改めて日広連が理事会を開催して回答することになっておりました。

11月15日、日広連理事会開催。屋外広告士の問題については前記の通りで、現時点では建設省の回答待ちと言うところです。

予算案につきましては地区連会長が地区連の常任評議員、評議員に説明することになりました。

12月12日、仙台市に於て東北地区の日広連理事、常任評議員、評議員の合同会議を開催、常任評議員の要望に対する日広連の対応につい

SEKISUI



誰にも負けない技術がある

誰にも負けないハートがある



(株)セキスイサインシステム東京 仙台営業所

〒980-6060 仙台市青葉区中央4-6-1 SS30ビル 19F
TEL 022-262-1121 FAX 022-223-6502
URL http://www.sekisui-sign.com/

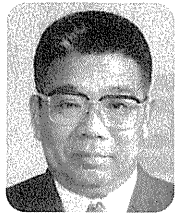


て、高橋日広連理事から説明致しました。これに対する東北地区連として日広連に次の様な要望書を提出致しました。

- (1) 屋外広告士制度の法制化(建設業法への暫定的な組込み措置)の完全実施と既取得者に対する完全移行措置の実施。
- (2) 日広連職員高レベル賃金の改訂。
- (3) 損保代理店の日東(株)に対する損害賠償を請求すること。

他の地区連からも色々要望、提案事項が出されております。これに対する回答、対応策について1月26日、日広連理事会で検討されました。2月21日の日広連総会に於て日広連執行部から説明することになっております。

昨年は色々な事が余りにも多くあり、本当に大変な年でありました。地区連会長、日広連副会長として私なりに一生懸命やつて来ましたが、これも皆様会員の応援と協力があるから出来たことであり、会員の皆様に心から感謝申し上げ、ご挨拶と致します。



宮城県屋外広告美術協同組合
理事長 高木 義弘

年頭に当たって

新世紀の幕開けに相応しい新雪に閉ざされた大地、西暦二〇〇一年、世紀のスタートを迎え、厳肅な中にも新たな希望と期待をこめて新年を迎えたことと存じます。

急速に変化する社会に、ともすれば取り残されがちな我々業界ですが、会員企業におかれましては、経営維持に懸命な努力を試される姿に改めて敬意を表したいとおもいます。
自社の技能を中心に据え、時代とともに変革

を遂げてきた業界が、グローバルなボーダレスの波に翻弄されております。

カッティング加工による一次革命、操作さえできれば思いのままになるプリンター出力でIT革命が始まりました。

長期に亘る不況が情報革命を急速に加速し、社会構造の変化をもたらしております。組合活動も大きな変革期を迎えています。情報化社会が消費者参加の社会と同様に、大きく変わるうとしております。企業、公共機関の情報開示が求められておりますが、日広連も体質の改善が求められております。二十一世紀は変革の世紀であると思えます。「屋外広告業界」と言う言葉も、その垣根が喪失する時代ですが、会員各位が積み重ねてきたセンス、技能を発揮してこそ、真の競争に打ち勝ち、実力が発揮できて、又、勝ち組になるのです。大いに期待と希望の持つことができるとは思えず、時代を先取りする感性をもつことこそが、組合員たる由縁であると思えます。

今年役員改選の年でもあります。二十一世紀にふさわしい役員を選任を願う新世紀のスタートを切ろうではありませんか。新年にあたり会員各位のご活躍を期待して、年頭の御挨拶といたします。



秋田県屋外広告美術協同組合
理事長 石黒 征幸

新世紀に思う

二十一世紀がスタートしました。組合員の皆さんはどのような展望をお持ちでしょうか。

今年の干支は「辛巳(かのとみ)」です。辛には物事を断固として更新しなければ必ずつら

い目にあう、という意味があるそうです。一方、巳は従来の因習的な生活を止めて、新しい生活を始める年を意味するそうです。二つをあわせ考えると「断固、改革を続行して行けばこれまでの混乱、停滞が止まり、新しい出発が可能になる」ということだと受け止めております。

本格的なIT時代に突入した二十一世紀。社会に、暮らして、今は情報を「選び」「使って」新しい時代を創造していこうとしています。この変革期にあたり私達が目指すのは、時代の中でお客様それぞれに適応した仕事のあり方と、信頼される組織の存在感。また確かな技術が生み出す、地域の良きパートナーを目指すべき課題に、積極的に取り組む姿勢が一層大事になると思っております。

二十世紀を振り返ってみますと、様々な改革と進歩があり、またその裏には様々な混乱や変化がありました。二十一世紀はこれまでの改革を継続しながらも、新たな出発をしなければならぬと思えます。その意味で新しい世紀は、人と人とがふれあい、人と技術が融合し、お互いにコミュニケーションを深める時代ではないでしょうか。

時代はいま、新しい息吹を求めて大きく動き始めています。私たちは「サイン」を通じて、人に社会に新しい風を吹き込み、豊かな社会の実現に貢献する組織でありたいと願っております。

新世紀における信頼ある組織の構築をめざす取り組みに対しまして、皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



塗料と看板資材



鴨沢塗料株式会社

本社 八戸市長苗代八戸総合卸センター内
TEL(0178)28-2055(代)・FAX28-2056
諏訪営業所 八戸市諏訪3丁目2-3
TEL(0178)43-3567(代)・FAX43-3568



都市環境とサインコミュニケーションに貢献する企業
URBAN SIGNAGE

取扱品目

- ・ボックス文字 ・各種銘板 ・各種インテリアサイン
- ・シンボルマーク ・点字サイン ・ポスターケース
- ・スタンドサイン ・モニュメント ・アクセサリーシリーズ

株式会社 研 創

仙台支店
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2丁目3-11 渡正ビル2F
TEL(022)284-6511 FAX(022)284-1501
URL <http://www.kensoh.co.jp> E-MAIL sendai@kensoh.co.jp

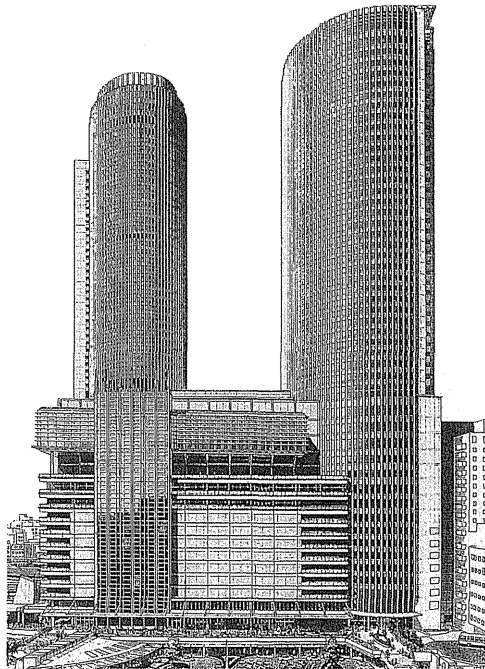
ネットワーク
札幌 仙台 埼玉 東京 東関東 横浜 名古屋 大阪
広島 福岡

東北地区連のみなさん
みんなで
参加しよう!

第43回 日広連全国大会



“おいでませ ^{うま} 美し国 伊勢路”



2001年6月6日(水)

名古屋マリオネットアソシアホテル

大会/平成13年6月6日(水)
~6月8日(金)

会場/名古屋マリオネットアソシアホテル
(名古屋駅JRタワーズ内)

ほっとひと息

方言散歩

秋田県北部

●マチペ。マチポ。マッペ。

(まぶしい)

例:「おお、朝日がマチポ」

「なんと、君の姿のマチペこと」



●エナギダス(形容詞)

(ある料理を口にしたが、とてもまずくて食べられたものではなくて、口から出してしまうこと。吐くこととは違う)

例:「よくいらつしゃいました。この料理作ってみましたけど、お口に合いませんでしたらエナギダシテください」

東北人の奥ゆかしさ、謙虚さがでている。



●ダンブリ(とんぼ)

●ミンジャ(台所)

●ケド(道路)



例:「ミンジャがらケド見たら、ダンブリ飛んでら」

マルチメディア時代のニーズに応える

Esprit Mino

スクリーン印刷資機材・スクリーン印刷製版
オフセット印刷製版・クロマリンディスプレイ
大型カラーインクジェット画像・クリアーフォーカス画像

エスポワール美濃株式会社

本社 岩手県盛岡市川目町23番15号
TEL 019-626-3030 FAX 019-626-3040
東京営業所 東京都台東区三筋二丁目18-6
TEL 03-5822-2081 FAX 03-5822-2082

21世紀 価値あるサインづくりに 奉仕

営業品目

- 板類
 - 筒中プラスチック工業・サンロイド塩ビ板
 - チャンネル(箱文字材)
 - ペットエース(ペット板)
 - デラニウム(アルミ複合板)
- クラレ……………コモグラス
- 住友化学……………スマベックスE
- パラグラス
- スマベックス
- シート類
 - 中川ケミカル……………ノックス(NOCS 2500)
 - タフカル カッティングシート(内部用)
 - 東洋インキ……………ダイナカル
 - I・K・C……………Eカル
 - ルミカルカラー(内部用)
 - ターナー……………ネオカラーシート(内部用)
 - 規格看板
 - 三和プラスチック
 - 立山アルミ工業
 - オリジナルサイン
 - ダイカン 美装
 - 光
 - 電気資材
 - 協和電工
 - ニッポスリームランプ
 - 塗料
 - 大同塗料……………ロイヤルカラー
 - テントカラー
 - ハイカラー
 - ターナー……………ネオカラー
 - テントアート
 - カンパンアート
 - 大日本塗装……………
 - 屋根塗料
 - 各種塗料
 - 関西ペイント……………
 - 加工機械
 - 渡辺泰
 - 中尾鉄工
 - その他資材
 - スクリーン印刷資材
 - アルミ資材
 - FRP資材

酒田商工株式会社

本社 〒998-0836 酒田市入船町4-3 電話0234(26)2255(代) (24)3216 FAX0234(26)2762
山形営業所 〒990-0815 山形市礎礎 62-1 電話023(684)0808(代) FAX023(684)1235
大宮営業所 〒998-0824 酒田市大宮町2-1-17 電話0234(22)8341
配送センター 〒998-0835 酒田市堤町2-1 電話0234(26)2259



(岩手) 白澤 健次 さん
(有) 栄 建



道なき道を訪ねて

「自然を愛する人たち」は、結構、身

近に多くいる。街並みを綺麗にしようと、国道沿いの花いっぱい運動に仲間同志で精を出す人や、毎日の散歩を欠かさない人、野や山を散策する人、川で魚釣を楽しむ人、海に舟を出す人など、また、季節によつては夏の山でハンングライダーに興ずる人、冬山でスキーやスノーボードを楽しむ人、夏の海で泳ぐ人やサーフィンに乗る人、数え上げたらキリがない程に自然愛好家の方々が多くいる。

ご他聞に漏れず、私も手身近に散歩を心がけ、時折ゴルフに興じる? など、いくらかは自然を友として過ごしている。

ところが、そういう自然愛好の世界にも、並の愛好者でとどまらず、自然のまっ只中へ入って行かなければ気が済まない人もいるようである。わざわざだれも踏み込んでいない世界へ単身で進んで行き、他人が知らない自分だけの世界へ歩を進めていくのである。そこには、だれにも発見されていないまったくの未知の世界が広がっており、それが何物にも変えがたい喜びとなつていようである。

私が子供の時分、祖父は「栗やキノコ採りの

名人」で、近所でも評判だった。祖父だけが知っている山で採ってきた栗やキノコは、近所の人たちにも「御裾分け」されるので、それはそれは喜ばれたという記憶がある。

そうしているうちに、名人の元へ、自分を山へ連れて行って、栗やキノコ採りの仕方の教えを請う人が現れる。そこは名人、二つ返事で承諾し、その人を伴つて山へと案内をしてあげる。「が、」である。いわゆる、自分だけの世界へは案内しないのである。一般的な誰でも行ける「道のある道」を案内して、入門編はお仕舞いとなる。もちろん、それはそれで戦果があるが、名人の世界は、やはり誰も知らない世界なのである。

そんな昔の思い出話を思い起こさせてくれる人が、私の身近に出現したのです。それこそ、「道なき道」をこよなく愛し、一人自分の世界を探訪して歩いてきた、正に、わが祖父に通じる名人の世界を自分の世界にしている訳です。

結論からいうと、わが社の多田光男さんが、一昨年に撮つた写真の「なめこ群の写真」を見たとき、ああ、わが祖父の世界だ、道なき道の世界だ。つわものがあるものだ、と思つた次第です。

山をこよなく愛し、山菜を採り、栗を拾い、山ブドウをつみ、キノコを採つて歩く。それだけなら、ハイキング気分が済むのだが、そこに道がないから進む? というに到つては、並の世界でなくなつていく。

心配になつて、往きはよいが帰りはどうするか聞いてみた。何しろほかの人は知らない山道? である。そこはそれ、蛇の道は蛇とでもいいますか、やはり本人も心配には心配だとのこと。そこで、秘策「自分だけが分かるように、木の枝に、目印(詳しくは教えられない?)を付ける」のだそう。

さあ、つわものよ、また未知なる「道なき道」を探訪して、21世紀の道を切り開いて、これからも自然を愛してください。



(山形) 村山 支部

つわもの支部ここにあり

つわものと言つても様々なつわものがある。酒のつわもの、女のつわもの、その他諸々いるのであるが、今日び、会社を倒産させずに頑張っているだけでも、看板屋のつわものと言つていいだろう。その内でも、寄りすぎりのつわものと言おうか、変わり者と言おうか、凡人と言おうか、何と言つたらいいのかわからないと言おうか、山形県屋外広告美術協同組合村山支部の面々の事を書いてみたいと思う。

村山支部は、山形市の北と西に隣接する4市2町に看板屋を構える12社の集まりなのである。支部長は古澤龍一(株)彩美堂 さんと言つが、彼は今年還暦を迎える見るからに温厚な顔立ちをした立派な人なのである。しかし、その優しい顔に似合わず、なかなかのやり手者なのである。看板屋の他にお祭りグッズ(法被・なるこ等なんでも)を全国に向けて販売し、その他にも薬販会社の役員を兼ねているというのである。東北のお金を全部自分の所に集めるつわもの人なのである。ならば、この人を3足草鞋のつわものと言わねば何と言つのであろうか。

村山支部で一番若いのが式澤金次(有)シキサワ(さん)、49歳である。あんまり若くないではないかと言われそうだが、とにかく村山支部では一番若いのである。彼は何のつわものかと問われれば、コンピューターのつわものと言わざるをえないのである。村山支部一番のコンピューター通なのである、別な言葉で言えばコンピューターおたくなのである。どの位おたくかと言えば、コンピューターを売っている人も、解らない時には彼の所に聞きに来る、と言う噂がたつ位のおたくなのである。一人で4台のパソコンを操るコンピューターの達人ふうの気遣い

サイン&グラフィックステータルサポート

フィルム・マシン取扱から出力・加工・施工まで各種サポート

デジタルグラフィックシステム

高耐候性大型フルカラー出力やバスラッピング、壁面、フロア等特殊アプリケーションからポスター、シール等のオンデマンドタイプまで各種スリーエムグラフィックシステムをご提案します

スコッチプリントイメージグラフィックス、DSP-1300アリゾナ、ASP-1600、3M各種インクジェットシステム、エッジ、ルーター、スコッチマスタードリームベガ

スリーエムサインマテリアル&サプライ

スコッチカルフィルム、コントロールタックプラス、マスターカットフィルム、デザインシート、バナグラフィックス、ダイノックフィルム、スコッチライト、スコッチテント、ライトファイバー、VHB接合用テープ、スクリーン印刷

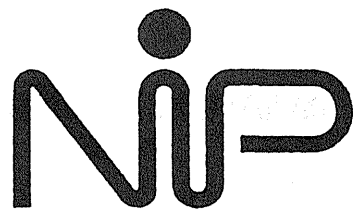
その他スリーエム各種製品取扱い

住友スリーエム㈱特約加工代理店 株式会社 丸和商会

本社 宇都宮市瑞穂3-5-14 028-656-3611

- 仙台営業所 022-288-1351
- 青森営業所 017-722-7971
- 秋田営業所 018-866-3261
- 盛岡営業所 019-641-9541
- 山形営業所 023-631-3611
- 郡山営業所 024-946-4121
- 東京・高崎・水戸・沖縄 総営業所

ニップクロス.スペースカラー
インクジェットメディア



NiP corporation

株式会社

ニップコーポレーション 仙台営業部

〒984-0042 仙台市若林区大和町3-4-20

TEL (022)232-7411

FAX (022)238-0271

- 青森営業所 (0177)82-1331
- 秋田営業所 (018)865-6731
- 盛岡営業所 (019)623-1913

なのである。

50代の前半には私を入れて4人いるが、まずは木村英世(キムラ看板)さんを紹介しよう。彼は実に多才と言おうか多趣味と言おうか、絵・詩・社交ダンス・尺八・横笛など芸術は何でもありなのである。中でも尺八歴は30年、師範の腕前なのである。男なのに尺八が上手いとは、これいかに、などとバカなことを言っていると木村さんに叱られてしまうが、彼は間違いなくホラ吹き、いや間違えた、尺八吹きのつわものなのである。

続いて登場の伊藤登志男(侑天童アト工藝)さんは、自衛隊の落下傘部隊あがり、高い所に登りたがる人なのである。女歴40年、ゴルフ歴20年の自称シングルの腕前なのである。しかも、バブルで一番高い頃に買ったゴルフの会員権を四つも持っているというゴルフの鬼なのである。玉扱いが上手いということで、玉々のつわもの名称を授けたいと思う。

続いて、大沼洋一(ネオンアートオーヌマ)さん、これ又実に驚くべきバイタリティーの持ち主なのである。ネオン屋をする前は、喫茶店・居酒屋・パブの経営者、その前はギター教室の先生、その前は新聞専売所経営、その他にも家具屋や板前など多才な職業遍歴の持ち主なのである。最近、又、職業遍歴病が再発、とんかつ屋を開店してしまったのである。とんかつとネオンと言う何の関連もない仕事を兼業している人なのである。この人は、怪人20面相風つわものなのである。

まだ出て来ていないメンバーが私を入れてまだ7名いるので、多少はしょって行ってみたいと思う。

間もなく60歳になるという京谷健司(キョーヤ看板)さんは、ラージボールと言う大きな玉の卓球を一週間に3回2時間づつ、酒も飲まずにやるという、アル中のオレには信じられない事である。それ以外にも、魚釣りが長じて、やな漁をする会社の取締役までと言う魚バカである。

60代一番手は国井宏(粹宏社)さんの登場である。この人は仕事一筋、いや違った、酒と仕事との二筋である。最近少し弱くなったみたいだが、昔は滅法酒に強かったのである。ところが、最近、還暦近くになってからパソコンの勉強を始めたのである。最近の仕事0.6筋、酒0.4筋合わせて一筋くらいか。

続いて峯田忠雄(峯田看板)さんである、ナツメロ愛好会に入って20年、しかし、まだ発表会で歌った事がないという、必ず司会専門なのである。多分俺が思うには、歌があまり上手ではないのだろう。しかし、ミニバスケの指導は上手いのである。地元の小学校のチームを引き連れて15年、数々の大会に出場したのである。60歳にして、まだガキ大将なのである。

村山支部一番の美男子は、石井英二(石井尚工堂)さんである。上品な顔立ち、ロマンスグリーの頭、紳士なのである。そしてボランティアの方面が好きなのである。ライオンズクラブだけでは足りなくて、長らく、世帯数70軒の町会長までしているのである。俺なんぞ1年間隣組長(7世帯)をしただけで嫌になったのである。その他にも色々やっているらしい、フレ、フレ、イシイである。

俺から見たら村山支部一番のつわものが杉浦修一(侑大谷舎)さんである。杉浦さんはハーレーダビットソンの人なのである。日本に5台しかない彫金装飾の「マンバスペシャル」600万円也を乗り回すのである。今までハーレーにつき込んだお金が1000万円以上だと言うから、普通の人から見たら大馬鹿者なのである。

最後に村山支部最長老、水戸部健(ミトベ看板)さんである。長老と言ってもそんなに年はとっていないのだが、最近仕事よりもライオンズクラブの方で頑張っているみたいである。私の実の叔父なので変な事は書かないでおこう。後で叱られるのがこわい。

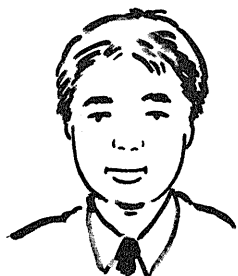
後半出て来た6人皆まとめて、心も体も青年のつもりをつわもの達としておこう、これで私を入れて12人のつわもの勢揃いである。私

の事は何も書いてありませんが、その内機会があったら書きたいと思えます。

夏くさやつわ者どもが夢のあと(夏に青かんした時の思い出をよんだもの)



(秋田) 石井 正幸 さん
石松看板工房



「ガーデニング」

秋広美につわもの
がいなくなつたわけ
ではないけれど。さ

わやかで、話しやすい人なので石井さんに白羽の矢をたてて、ダイレクトにTELしてみた。石井さんは外出で奥さんが電話口に出てくれて「うちの主人には、これといった特技はないんですけど」という。看板業を営む人には必ず何かあるはずだと食いがつたら「強いてあげたらマージャンかな」というのでは、ウーン、マージャンはつわものの部類にははまらないなあと思いつつも、後には引けないので後日又石井さんにTELした。

さてその石井さんであるが、やはり何かありました。その何かとは「ガーデニング」。今やガーデニングはブームであるが、とっかかりが面白い。熱の入れ様も尋常でないらしい。きっかけを聞いたら、ナルホドカンバンヤ。

家を新築し、庭のスペースもそのままに雑草が生え放題。愛犬ハナの遊び場であった。ところがナルホドカンバンヤ、4cm角で1メートル程の棒の両端を、糸鋸でアール状に切断するというヒョウな仕事舞い込んだ。本数は二百本余り。そこまではいいのだけれど、ナルホドカンバンヤ。そのアール状に切断した面白い形が妙に気になる。あーでもない、こーでもないとして行錯誤をし、ひらめいたのがその切れはしを

看板資材 卸販売
プラスチック各種

上記の事ならなんでも気軽に御相談下さい。

東北藤光 株式会社

仙台市宮城野区福田町南一丁目2-46
TEL (022) 254-0611
FAX (022) 254-0608

環境にやさしいのぼり旗

No quarrel 型のぼり旗

登録実用新案第3065193号
権利者：東北シルクスクリーン(有)

【特徴】

- つつ輪をなくし、旗のタテ・ヨコに袋縫いを採用。
- 舞い上がり、巻き付きがあっても元に戻る。
- 文字・イラストがハッキリ見え、PR効果が大きい。
- ポールに取り付け簡単。(旗のタテ・ヨコに通すだけ)

タテ・ヨコにポールを通すだけ
袋縫いしたのぼり旗

(実用新案第3065193号)

東北シルクスクリーン(有) 担当：林

山形市宮町二丁目13番11号
TEL. 023-641-2215 FAX. 023-641-2788
http://www.net.sfsi.co.jp/tohokusilk/index.html e-mail fsn02742@net.sfsi.co.jp

利用しての塀造り。夢中になって、楽しくて、またたく間に庭のグルリに塀は出来上がったものの、かんじんの庭が草ぼうぼう。というわけで、次はガーデンングに転がるようにのめり込む石井さんでありました。

昔のつわものとは、したたかな男らしさを含んでいて、豪傑のような人を言ったのかもしれないけど、21世紀のつわものとは、石井さんのような派手ではないが、心優しく、何かに一途な人のような気がする。

イツセイ

『老いたる職人はご用済み』

八戸支部監事 三浦 正男



今10年前の創立30周年記念誌を読み返して、当時組合の参事をされていた五所川原支部の故山谷富男氏が寄せられた回顧文中に「やがてコンピュータを駆使し技能無用の時代に突入し云々」と予測された一言がありました。が、事実この10年間の技術革新、表現法の高度化、資材の進歩は年毎、否一ヶ月サイクルで変化しています。その上各種機器は矢継ぎ早に出現しては消滅、又は廃棄されて行く昨今、山谷氏の予言通りとなり、そしてまだまだ進歩していくであろう我々の業界です。旧い看板屋が管々と築き上げ伝承してきた技能では、現代のクライアントの要望に対応出来ない時代になってしまいました。

この業界に身を置き約45年になりますが、弟子入りしたその当時は厳しい師匠の手取り足取り指導を受け、手の技を磨き10年近い歳月を経て職人となり、今日まで生業としてきた私にとっては、目の前を足早に通り過ぎるハイテクの波に押し流され、革命的とも言える大変化に自己啓発どころか、追従することも出来ません。

老職人の悲観的な繰り言ばかり書き連ねることは、慶事である組合40周年記念に水を注すことになりませんが何卒ご容赦下さい。只、老爺心から申し上げるといかにハイテクとITの時代となっても、協同組合は人と人の友愛、相互扶助、心と心の通った団体だと思えます。先人から受け継ぎ、培ってきた40年の重みを今一度顧みて、殊に理事者は今後の組合の運営に万に遺漏なきを期し、所属員一人一人も組合隆盛のため責任と義務を忘れず固い絆で連携を深め、目前に迫る新しい世紀に向かい、若い所属員の層の奮起を切望して止みません。組織と組合員各位の限らない繁栄を祈念し筆を置きます。

『雑感・山』

福島県屋外広告美術協同組合 会長 (有)ケージャパン 黒澤功

2001・1・1 新世紀の夜明けを心静かに迎えたいと思ひ、相馬港に(福島県)程近い新地町に位置する鹿狼山に妻と二人で元旦登山を行なった。

現地に到着。山頂を目指す。踏み出す一歩に力が入る。山頂に立つやはり私達と思ひは一緒であろう。大勢の方々が既におられ、雑談に花を咲かせていた。仙台港、相馬港沖がうっすらと明るさを増し、午前6時55分太平洋から立ち昇るオレンジ色に輝くご来光を雲間より見る事が出来、また、海面に輝きを増す時、拝頭せずには居られない。山人等しく歓声と共にかしわ手が響き、新世紀

の夜明けを寿ぎ、思いも新たに帰路につく。

「私と、山」を一寸話してみますと平成10年の時、還暦近くになつて、やはり気になるのが健康である。ご多分に漏れず、自分もとより、妻も体力に限界を感じ始めてい



る。趣味はといえば『書』を好み、妻は無趣味を自慢し、家事を忙しくこなしているのが現状である。常々会話の中で『一生に一度は霊峰富士のお山に登りたいね』『じゃあ登ろうか...』と、7月26日に登山する事に決定。決めはしたものの、今までスポーツらしきものは一切しておらず、兎に角歩くことから始めようと、4月上旬よりスタートした。

登山という言葉にも縁のない、まして山の知識など全くない二人のこと、富士に登りたい一心の行動である。そんな折り、友人に話しをしたところ、いきなり富士では大変なのではと、先づ、楽しみながら足腰を鍛え、身体を鍛えた方がよいですよ...とのアドバイスをいただきました誘われるままに、4月18日/佐渡・ドンデン山、高山植物の花々を愛でながら 5月5日/山郡・黒森山/飯豊連峰を会津側より眺望。 5月10日/山形・倉平山/飯豊連峰を生まれて初めて裏側より眺望 7月5日/磐梯山・櫛ヶ峰。 7月20日/磐梯山・山頂を経験する。 これで準備完了。

R日広連印

◆日広連印従来商品もご好評頂いております。

キャラコ/天竺

綿100% 115cm前後 折り反

品名	規格	仕上げ
キャラコA	92cm巾×115m前後	厚糊
キャラコB	92cm巾×115m前後	薄糊
キャラコC	115cm巾×115m前後	厚糊
キャラコD	137cm巾×115m前後	厚糊

塗料のノビがよく、にじみがない看板製作に最適な良品のキャラコです。

●防災タイプ

綿100% 55m前後 巻反

品名	規格	仕上げ
防災キャラコA	92cm巾×55m前後	防災加工
防天天竺 D	115cm巾×55m前後	防災加工

(財)日本防災協会認定の防災性能基準を満たした素材です。

インクジェット用クロス

ポリエステル100% 30m 巻反

品名	規格
ストロングクロスエース	127cm巾×30m
防災ストロングクロスエース	127cm巾×30m

懸垂幕、横断幕、タペストリーに。軽くて強いインクジェット用素材です。

ストロングクロス 高級懸垂幕用クロス

ポリエステル100% 25m/50m 巻反

品名	規格
ストロングクロス E100	100cm巾×25m/50m
ストロングクロス E130	130cm巾×25m/50m

水性/油性塗料、スクリーン印刷、マーキングフィルムに。従来の綿がつつら素材にくらべ強度も高く、屋内外で安心してご使用できます。 ◆カラータイプもございます(オーダー対応のみ)

商品のご注文先

- 青森県屋外広告美術業協同組合 TEL0177-34-7302 FAX0177-34-7303
- 秋田県屋外広告美術業協同組合 TEL018-823-8458 FAX018-823-8460
- 岩手県屋外広告美術業協同組合 TEL019-645-3140 FAX019-647-3194
- 山形県屋外広告美術業協同組合 TEL023-633-1178 FAX023-633-4925
- 宮城県屋外広告美術業協同組合 TEL022-257-0437 FAX022-299-5433
- 福島県屋外広告美術業協同組合 TEL024-524-0937 FAX024-524-0938

商品についてのお問い合わせ **東平商事株式会社**
〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2丁目5-15
TEL06-6251-1421 FAX06-6251-8875/8803

7月26日午後3時30分。小雨降る富士五合目より第一歩を踏み出し、宿泊地八合目を目指す。幸い、六合目辺りまでくると雨も上がり、順調に歩を止めることが出来た。富士に夕日が差し雲に影富士が見え、足元では雷と、何とも初めて現象に驚きと感動を味わいながら、すっかり陽の落ちた八合目に到着(午後7時30分)先づ一杯を頂き、仮眠に入る。

午前零時、八合目、風強く寒さ肌を突く。ヘッドランプを付けスタート、富士山頂を目指す。振り返ると何と童話の世界、延々と続くキツネの嫁入りそのものである。雲間よりのぞく街々の灯々を眺めながら山頂に立つ。午前4時15分。気温マイナス4度、寒い一言である。

『ガス』のかかった来光を戴き、それでも何とも言難い感動を覚えた。礼拝を済ませ、まだところどころに残雪のあるお鉢を、久須志岳、大日岳、伊豆岳、成就ヶ岳、浅間岳、三島岳と巡り、気象観測所のある剣ヶ峰3776m、霊峰富士の最高峰に妻と二人で遂に立つことが出来た。

友人の適切なアドバイスを受けながら、4月より始めたトレーニング登山、地についた深い山の楽しみ方を、どっぷりと実践で指導して戴いた。お陰さまで無理なく酸素ボンベも使わず、自力で妻ともども稜線の奇麗な富士に立てたことは、人生の中で誠に大きな意味をもつ出来事である。

また、山に足を踏み入れて以来、山野草はもろろのこと、本当の自然がいかに大切かを痛感、それに尽きる。以来、今日迄、青森、秋田、盛岡、群馬、長野と、身近な山々を年、数十回となく足を運んでいる。

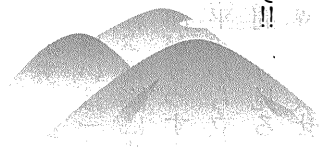
雑踏よりはなれ、山に入り自然にどっぷりと相対し座する時、一見、下界に於いては光の輝き価値ある物に見えていた物、また、それ相應の考え方総べてのものが、だんだん薄らいで(色褪せて)行く自分に気付く。

体力の衰えは止めること叶わず、ENJOY人生に徹し、21世紀に夢を見出し前進あるの

みと心に秘め、これからもいろいろな山へ登り思い出を数多く残し、山談議に花を咲かせたいものである。

新世紀も人生価値ある山へ登るぞ!!

”おおい、山に登るぞ”



『大井看板さんの入賞を祝う』

山形県情報文化委員長 刈田 幹雄

2001年新世紀あけましておめでとうございます。本年山形県は1月3日より毎日雪の降る毎日であり特に米沢は全国ニュースにもなり21年ぶりの大雪になりました。私の家内からも年中雪のない場所に行きたいと言われますが職業がら今になってどうしようもない話です。雪といえば山形県ではひじおり温泉が有名です。本年は3mの積雪とうかがっております。寒さといえば北海道です。マイナス30度と聞けば山形県ではびっくりする状態ですが日本全国を見ると大変な所で戦っている人が多く生まれ育った所で生活をする使命だと思わずにはいられません。

所で技能グランプリも本年平成13年度は第20回目を迎えます。山形県では今まで多数の方が参加されましたが第1位になった方は今まで1人もいなくその中で大井哲さんが5度目の挑戦で見事昨年(第19回)第1位を達成されました。おめでとうございます。人生においてだれしも1度、2度の失敗(敗北)はあります。その中で3度、4度、前に向かって挑戦される事は数少ない世の中です。その中で5度目の挑戦された事は大いに賛嘆すべきであります。技能グランプリも永年になりました。現在コンピュータ導入などがあり実際に筆を持つての仕事はだんだん少なくなってきた時代です。しかし筆で

書いた場合は暖かみが感じられ、人間味があふれる情緒があります。時代の流れも変わりだんだんと、人間同志の希薄に入った時代を思うにつけ、我々の業界においても、もう一度考えざるをえません。どうか若い方々にも、もう一度原点にもどり正確な筆使いを勉強してほしいものであります。最後になりますが我々業界も最近大型店進出に伴い、コンビニエンスも多くなり小売店はますます苦しくなり廃業する店が続出してあります。今から10年前前を見た時に商店街は活気に満ち我々の業界も忙しい思いでした。しかし今はさびしい時代です。又病気になるれば仕事は出来ないというさびしさもあり後継者もいなければ、仕事も持続出来ないという欠点もあります。いずれにせよ広告宣伝はなくなる事はないでしょうがお客様に喜んでいただく仕事に邁進する以外ありません。どのような時代が来ようが前向きな姿勢で今後共技能に精進して進んでまいりたい。



あとがき

◎今年の冬はドカ雪こそ降らなかつたが連日の真冬日の中、ボディブローのように、毎日毎日雪が降り続いた。気がつけば、いつもの年より除雪された雪が山のようにそこそこに盛り上がっている。こんな年は、雪解け後の山菜や農作物がいとは聞か...

◎各県の情報文化委員長さんには、担当とはいえ、原稿集めにこ難儀をかけたしまして、紙面を借りて感謝いたします。

— 刈田 幹雄 —

情報文化委員会

- 委員長 (秋田) 照井 勉
- 委員 (青森) 国文 薫
- ” (岩手) 白澤 健次
- ” (宮城) 三村芳二郎
- ” (山形) 刈田 幹雄
- ” (福島) 長谷川登喜雄



屋外装飾用シートの革命「NOCs2500」

制作・指定・施工までトータルにサポート

充実のシステム

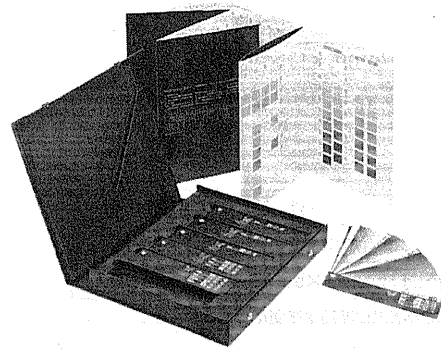
「NOCs2500」は48色相、10トーンで正確に構成されたオリジナルカラーシステムです。

便利なツール

「NOCs2500」は色見本帳がそのままシートです。その他コンピュータによるデザイン制作、色指定ができるデジタルカラーチャートもご用意しています。

情報のご提供

CD-ROMによる豊富な情報のご提供をしています。「NOCs世界の色情報 The Color」など。



システム化された屋外装飾用シート

NOCs2500
Nakagawa Original Color System



本社：〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-7-13 TEL.03-3668-8141 FAX.03-3668-8703
仙台営業所：〒981-0912 仙台市青葉区堤町3-5-23 TEL.022-271-9093 FAX.022-273-2181